

様式2－1 評価結果のまとめ

都道府県名	京都府	市町村名	向日市	地区名	向日市中心市街地及び長岡宮跡周辺地区			面積	233ha				
交付期間	平成30～34年度(令和4年度)	事後評価実施時期	令和4年度	交付対象事業費	664.1	国費率	0.479						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
		基幹事業	【道路】市道第4001号線・寺戸幹線6号線、【地域生活基盤施設】西口駅前広場・ポケットパーク、【高質空間形成施設】長岡宮周辺道路美装化、【高次都市施設】地域交流センター(市民会館)、観光交流センター(観光案内所・旧上田家住宅)										
		提案事業	【事業活用調査】事業効果分析、官民連携既存ストック活用調査、【まちづくり活動推進事業】まちづくり活動推進・モビリティカー社会実験										
	当初計画から削除した事業		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		基幹事業	・市道第4001号線 ・寺戸幹線6号線		・名神高速道路桂川PASマ-スマートIC整備および沿道地権者との合意形成の目途が立たないことから本事業から削除 関連事業に変更 ・道路事業として実施する方針に変更し、都市再生整備計画事業からは削除 関連事業に変更		・影響なし						
		提案事業	・モビリティカー社会実験		・隣市町村と連携し、シェアサイクル事業を実施することとなり、当該事業を削除		・影響なし						
	新たに追加した事業	基幹事業	・東西自由通路 ・西国街道美装化		・自由通路整備について、鉄道事業者と基本合意したため追加 ・地元からのニーズ等を考慮した西国街道の美装化の追加		・影響なし						
		提案事業	・JR向日町駅周辺安全対策検討		・東口駅前再開発事業に伴う駅周辺の安全対策の検討・調査を追加		・影響なし						
	交付期間の変更	当初	平成30～34年度(令和4年度)	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	なし								
変更		変更なし											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	JR向日町駅乗降客数	人/日	15,430	H27	17,000	R4		15,900	△	あり ● なし	本事業開始後、コロナ禍までは堅調に増加していたほか、本事業後の利用頻度増加意向も比較的高いことから、概ね目標値に近い状況客数になると期待される。コロナ禍の影響や整備が完了していない都市施設があることから、目標値に近い達成が期待されるが未達成と評価する。	R5年10月
	指標2	地域交流センター利用者数	人/年	46,103	H27	50,000	R4		50,000	○	あり なし	市民会館の再整備による直接的効果やまちづくり活動推進による地域活動の活性化等により、市民会館の利用頻度増加意向が表れており、着実な市民会館委利用者数の増加が期待される。	R5年10月
	指標3	観光客数	人/年	324,699	H27	402,000	R4		412,000	○	あり なし	コロナ禍により大きな影響を受けているが、コロナ禍直前の観光客数や歴史的資源の魅力・観光拠点の回遊性が向上しているという市民からの着実な評価があり、コロナ禍の影響を除けば着実な観光客数の維持・増加が期待される。	R5年10月
	指標4										あり なし あり		
	指標5										あり なし		

	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度		目標年度		モニタリング	評価値				
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	その他の 数値指標1	向日町駅の利便性・安全性の 向上満足度	%	0	H30				66.5			西口駅前広場および東西自由通路の整備 後の利便性・安全性の向上満足度が着実 に示されている	なし
	その他の 数値指標2	整備後の市民会館の利用頻 度増加意向	%	0	H30				19.5			市民会館整備後の利用頻度増加希望が 示されている	なし
	その他の 数値指標3	歴史的魅力や観光拠点の回 遊性の向上満足度	%	0	H30				44.7			観光関連事業の実施により歴史的魅力や 観光拠点の回遊性の向上が評価されてい る	なし
4)定性的な効果 発現状況													
5)実施過程の評価		実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加 プロセス	地元まちづくり協議会との調整による道路美装化個所の検討					都市再生整備計画に記載し、実施できた		●				
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	持続的なまちづくり 体制の構築	市民によるまちづくり活動					都市再生整備計画に記載し、実施できた		●				
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

向日市中心市街地及び長岡宮跡周辺地区（京都府向日市） 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標	「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」	JR向日町駅乗降客数	人/日	15,430	H27	17,000	R4	15,900	R4
目標1	交通結節点の機能を充実させ、賑わいと活力あるまちづくりを推進する	地域交流センター利用者数	人/年	46,103	H27	50,000	R4	50,000	R4
目標2	市民交流を活性化し、ふるさと向日市に対する愛着と誇りを高める								
目標3	歴史資源を活かした魅力あるまちづくりを推進する	観光客数	人/年	324,699	H27	402,000	R4	412,000	R4

まちの課題の変化

- ・西口駅前広場・東西自由通路の計画的な整備とそれに伴う駅前周辺の道路網充実
- ・西口駅前広場・東西自由通路の整備に、あわせた歩行者・自転車の安全性・利便性の向上
- ・西口駅前広場・東西自由通路の計画的な整備とそれに伴う駅前周辺の道路網充実による交通機能の適正確保
- ・観光ルートの拡充などによる歴史を活かした魅力の更なる向上
- ・定住や交流を支える地域の防災機能の適切な向上
- ・コロナ禍およびWITHコロナに対応した観光や地域活動、ライフスタイルへの対応

今後のまちづくりの方策（改善策を含む）

- ・対象事業の計画的な進捗、整備済み都市施設等の計画的な維持・管理（西口駅前広場、東西自由通路、整備済み公共施設等の維持管理）
- ・対象事業の計画的な進捗、観光交流センター等の有効活用（西口駅前広場（再掲）、東西自由通路（再掲）、観光交流センター等の管理運営）
- ・市民会館の有効活用、まちづくり活動等の継続的充実（市民会館等の管理運営、まちづくり活動等の支援）
- ・整備済み都市施設等の計画的な維持・管理と活用（整備済み公共施設等の維持管理と効果的利活用）
- ・既存ストック活用の促進（既存ストック利活用の検討）
- ・向日町駅周辺安全対策の計画的な実施、向日町駅周辺安全対策の計画的な実施（西口駅前広場（再掲）、東西自由通路（再掲）、東口駅前広場周辺の道路網整備（市道第3064号・第3033号）、自転車駐車場）
- ・長岡宮周辺の観光ルートの拡充（長岡宮周辺道路美装化）
- ・コロナ禍を契機とした新たな観光、生活および交流スタイルに対応した支援の検討（観光振興・まちづくり活動促進等の効果的な支援検討）